

2010-2011 年度 ロータリー財団委員会

委員長 岩本 行弘(富田林南)

副委員長 矢倉 甚兵衛(串本)

委員 中野 均(堺東) 中川 優(堺東南) 高寺 壽(泉大津)

【活動基本方針】

ロータリー財団の使命は、教育的プログラム、人道的補助金プログラム、ポリオ・プラス・プログラムを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることでありませ

ず。当地区では、教育的プログラムを重視して、財団奨学金、研究グループ交換、財団学友の小委員会を中心に財団活動を行う。

また、2013 年度から始まる「未来の夢計画」に基づく新補助金に移行する準備段階として、現行のプログラムを進めながら、未来の夢計画への対応（新補助金の活用方法）を検討する。

2010-2011 年度の寄付金が 2013 年度に地区財団活動資金として活用されるので、クラブ会員の方々に「未来の夢計画」の新補助金を十分に理解して頂いたうえで、財団寄付への協力を求める。

【活動計画】

1) 財団奨学金、研究グループ交換、財団学友の 3 小委員会の活動計画に沿って、活動を進める。それと並行して、「未来の夢計画」や地区財団活動資金（DDF）の活用方法について委員会内で検討会を開催する。

2) クラブに対しては、9 月のクラブ財団委員長会議・財団奨学生帰国報告会や、各 IM で開催される部門別会議などで、会員の方々に財団に対する理解と支援を求める。

3) 人道的補助金については、必要に応じてプロジェクトの最終報告書提出の確認を行う。

4) 11 月のロータリー財団月間には、学友の協力を得てクラブでの卓話を通じて、財団の PR を行う。